

PAI - MAE HONG SON

パイ - メーホンソン ปาย-แม่ฮ่องสอน



4 วัน 3 คืน 4日3泊
ราคาเริ่มต้น 9,700 บาท/ท่าน 9,700バーツ/人から



062-8595241



natnara.nat

1日目: ドンムアン空港 - チェンマイ空港 - パーイ-ターパーイ歴史橋 - プラタートメイイ
エン-パーイウォーキングストリート

07.00 時 : **ドンムアン空港**からチェンマイ空港に向けて出発します。エアアジアで
FD3437便の飛行には約1時間15分かかります。

08.15 時 : **チェンマイ空港**に到着。次に、メーホンソン県のパーイ地区に旅行しま
す。旅行時間は約3時間です。

昼 : **レストランで食事をするために立ち寄る。**

午後 : メーホンソン県に到着し、ターパーイの歴史的な橋に旅行します。パー
イを訪れる際に見逃せないランドマークであり、美しいウォーキングスポットである
だけでなく、第二次世界大戦中に重要な歴史を持つ観光名所でもあります。日本軍が
当時ビルマに食料や備品を輸送したことが重要なポイントだったからです。でも今は
、散歩たり、写真を撮ったり、パイ川の景色を楽しんだりできる場所であり、パーイ
の魅力のひとつです。



プラタートメイイエンに連れて行って、パーイに到着したプラタートメイイエン寺院で街の神聖なものを崇拝することを見逃してはなりません。パーイの町からそう遠くない丘の上にある美しいお寺です。この場所のハイライトは、ロクタマハムニ仏像に礼拝に向かって歩くことです。大きな白い仏像が山の頂上に立っています。また、この場所も美しい360度の展望台です。



夕方 : ストランで食事をする。食事の後、アイパイホテルでチェックインに旅行します。

19.00時 : パーイウォーキングストリートに散歩に行きます。内部は通行止めになり、道路の両側には、屋台の食べ物の形で来る地元の食べ物を含む、ショップ、レストラン、かわいいカフェがたくさんあります。途中でたくさんのレストランを歩いて味わってきました。観光客にとってとてもおしゃれで快適な場所と言えます。

20.00時 : ホテルに戻り、自由行動休みます。



2日目：ユンライの展望台 - ナムフー寺院 - ドイギュロンパーイの展望台 - パンマパー - デクドイコーヒージャボ - ロングネックカレンビレッジ - バンフアイスエアタオ - カムゴ寺院 - プラタートドイコンムー寺院 - コンタワンラブレムプカオお店 - チョークラング寺院 - チョンカム寺院

朝：ホテルのレストランで朝食を食べます。

夕食後、ユンライ展望台に旅行します。パーイを訪れる際に見逃せない展望台です。霧の海を見たい人は誰でもここに行かなければなりません。ここで霧の海を見たときのピークは霧の



海の写真と冬の美しい黄色いトーン蓮の花です。とても印象的でとても美しい写真です。

パーイで最も古い寺院の1つであるナムフー寺院に連れて行って。街の人々が崇拝されている場所はお坊さんウナムアンです。崇拝されている神聖な仏像があります。そして村人た

ちはそれをナムオックルーまたはナムフー自体と呼んでいます。さらに、寺院の中にはプラspanカンラヤの遺骨のチェディと呼ばれる黄金のチェディがあります。プラspanカンラヤの灰も含まれています。ドイギュロンパーイの展望台-パンマパーで山の美しさを見に連れて行って、一日中涼しいそよ風を受け取ります。おすすめのポイントはドイギュロンリピーターステーションです。上から見た通常の展望台よりも高い複雑な山々の景色を眺めたり、涼しい自然の風を感じたりすることができます。ここさまざまな角度から美しい写真を撮ることができます。



昼 : レストランで食事をする。

午後 : ジャボの家で生まれ育ったバリスタがいる小さなコーヒーショップ、ジャボのデクドイコーヒーに座って。座ってコーヒーを飲み、霧の海を眺めることができます。良い雰囲気を見つけない多くの人に人気の店です。手頃な価格でおいしいコーヒーと飲み物 美しいフォトスポットがあります。このような良い店は多くの曲線をたどらなければなりません。



首の長いカレン村-バンフアイスエアタオに連れて行って。街に一番近いのは首の長いカレン村です。ビルマに住む少数派です。過去には、カレン軍とミャンマー軍事政権の間で大きな戦いがありました。その結果、首の長いカレン族の人々が影響を受けたので、彼らは戦争から逃れて縫い目線に沿って住むために移住しました、そして何



人かはタイのメーホンソン県の地域に住むようになりました。多くの地域で訪れることができるロングネックのカレン村です。現在、首の長いカレン村は社会の変化に応じて変化しています。



コミュニティの性質や以前のような従来の方法ではなく、よりビジネス指向に見えます。しかし、首の長いカレンは依然としてメーホンソン観光のハイライトと見なされています。それは変わらずタイ人と外国人観光客の両方に今でも人気があり

ま。次に、メーホンソンの古い寺院であるカムカオ寺院に旅行します。この寺院は、他の寺院を失うことなく、美しい建築様式を持っています。特に入り口からアーチからパビリオン「カムカオ寺院」までの通路を覆う屋根があるのが特徴。歴史によると、ワットカムは1890年1月22日、寅年の第2月の第13木曜日、1252年に建てられました。寺院の最初の修道院長は「クルバタオ」と名付けられました。チェントンから移住したタイヤイ移民がこの寺院の建設を始めた人々であり、村人たちは彼を「トゥチャオジャントン」と呼んだ。チェンコーンの僧侶を指します。

夕方 : メーホンソン県の貴重な寺院、プラタートドイコンムー寺院に到着します。パイにはありませんが、それほど遠くはありません。パイを訪れる観光客はプラタートドイコンムー寺院も訪れる必要があります。寺院の重要な古代遺跡は、ビルマの芸術で建てられたプラタートドイコンムーです。2つの塔が一緒にあります。大きなプラタットチェディと小さなプラタットチェディです。



コンタワンラブレムプカオお店に連れて行って。プラタートドイコングムー寺院の後ろにあります。駐車場のお土産ゾーンを越えて。チェックインするストリートアートもあります。夕日を眺めたり、美しい夜の光を眺めたりできるので夕方の観光客に人気のショップです。背景に薄い霧がちりばめられた複雑な山々の景色を見ることができます。



チョンカム寺院-チョンクラン寺院の僧侶に敬意を表して行きました。同じ壁にある双子の寺院のようなもので、正面から見ると左側がチョンカム寺院、右側がチョンクランになります。チョンカム寺院とチョンクラン寺院はメーホンソンの中心に位置し、このタイヤイ市の文化的シンボルです。芸術的な美しさに加えて、両方の寺院はメーホンソンの人々の文化活動と伝統の中心でもあるからです。ノンチョンカム公共公園である寺院の前のエリアは、年間を通してさまざまな伝統的な儀式の会場として使用することもできます。



19.00時 : レストランで夕食を食べます。

20.00時 : アイパーイホテルに戻ります。自由行動休みます。

3日目：パーンウンーリーワインルックタイースードンペ木造橋－Coffee in Love－パーイキャニオン－チェンマイ－メーテンパインガーデン－チェンマイ市

朝 : ホテルのレストランで朝食を食べます。食事の後、ホテルからのチェックアウトのために荷物をしまう。パーンウンへの旅は約3時間かかります。

11.00時 : 「パントン2ロイヤルイニシアチブプロジェクト」(パーンウン)として完全に知られているパーンウンに到着します。この地域は、冬の朝に松の木が植えられた、貯水池に沿った高い山頂にある大きな貯水池が特徴です。ある日、湖の上に浮かぶ霧の美しい光景が寒い気候と混ざり合って、パーンウンをメーホンソンの人気のロマンチックなアトラクションにしているのを見つけるかもしれません。日の出が松の木や薄い霧を通して水を反射するほど、忘れられない印象を与えます。



昼 : レストランで食事をする。

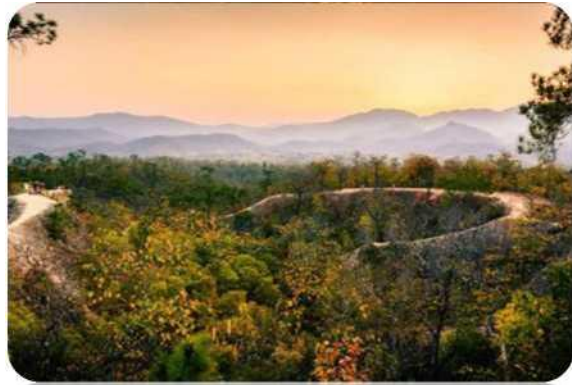
午後 : [リーワインルックタイ](#)またはバンラックタイを見に行きます。パイ地区ではありませんが、約1.30時間ル離れているもう1つの観光地です。これは、メーホンソンを訪れるもう1つのハイライトです。したがって、パーイに行く場合、これはあなたがチェックインすることを見逃してはならないもう一つのポイントです。バンラックタイは、外国にいるような美しい景色を望む雲南省の中国の村です。茶畑には粘土の家があり、小さな湖でリラックスして美しい写真を撮ることができます。



座ってコーヒーを飲みながら、[Coffee in Love](#)の良い雰囲気をご覧ください。パーイ地区の丘の中腹にあるとてもかわいいコーヒーショップで、パイを訪れる人は誰でも立ち寄ってチェックインする必要があります。かなり広いエリアにあり、たくさんの車を快適に駐車でき、写真を撮ったりチェックインしたりできるスタイリッシュなショッピングコーナーがたくさんあります。



次に、パーイキャニオンに旅行します。この場所は、土壌の崩壊と風雨による侵食による自然の奇跡から生まれ、深い盆地と急な崖をもたらしました。外観はグランドキャニオンに似ており、この場所をパーイキャニオン、または地元の人々がゴンランと呼んでいる場所として知られています。このような風景が好きな人なら誰でも、写真を撮ることを楽しむことができます。また、この場所はとても美しい夕日の展望台でもあります。



夕方 : チェンマイ県に到着。次に、[メーテンパインガーデン](#)に行きます。誰かが結婚式前の写真撮影や一般的な写真を探しているなら、冬はより多くの美しさを追加します。メーテンソンガーデンは通常、メーテンとメーリム間の通路です。幹線道路の隣ですが、写真を撮るために知って立ち止まる人はほとんどいません。このメーテン松果樹園は、カリビアマツ植林地の実験区画の研究、開発、修復を目的としています。また、カリビアマツの種子を生産します。この場所は1977年に27ライの面積で始まりました。王立森林局森林研究開発室の仕事であり、研究成果は年々良くなっています。これにより、カリビアマツを意図したとおりに維持および復元することが可能になりました。



19.00 時 : レストランで夕食を食べます。

20.00 時 : ダーリーホテル(Darley Hote)でチェックインに旅行します。お部屋に入って荷物をしまう。自由時間休みます。

4日目：ドイモンジャム – パンハフー花ガー – ポンヤンジャングルコースターとジップライン – 土産物店 – チェンマイ空港 – ドンムアン空港

朝 : ホテルのレストランで朝食を食べます。食事の後、ホテルからのチェックアウトのために荷物をしまう。次に、チェンマイ県メーラム地区のメーラム地区にあるノンホイロイヤルプロジェクト開発センターのドイモンチェムに旅行します。旅は難しくありません。車を持って出て歩いたり、雰囲気を感じたり、山を抱きしめたり、花の匂いを吸い込んだりする車を持っている人は誰でも。ドイモンチェムの面積は広くないので、歩行はまだ疲れておらず、周囲の景色を体験することができます。隅々まで散歩し、座ってコーヒーを飲み、涼しいそよ風を楽しんだ経験を共有して。



その後、パンハフーの花ガーデンに行きます。この冬、紫色のマーガレットフラワーが満開になり、冷たい風に逆らって周囲の山々を見下ろす素晴らしい景色を眺めることができます。

花ガーデンのほかに、庭の周りに竹の歩道があるオレンジ色の果樹園もあります。一か所に来て、花畑とオレンジ果樹園の両方の写真を撮ります。パンハワーの花ガーデンはオレンジヨッドドイガーデンとmy gardenの近くに 있습니다。庭の周りには複雑な山脈が見え、花の写真を撮ると背景の山々も見えます。



チェンマイ県メーリム地区にある [ボンヤンジャングルコースターとジップライン](#) に旅行します。モンチェムゾーンにあり、どのリゾートに滞在しても、間違いなくここを通り過ぎます。この周辺は森と山があり、冬はとても雰囲気がいいです。乗り物は5種類以上あり、コンビネーションチケットとして購入することも、お好みに応じて別々にプレイすることもできます。ここでは、楽しい乗り物のほかに、カフェや美しいリゾートもあります。



その後、[土産物店](#)で商品を買に行きます。チェンマイのお土産は、食べ物でも道具でも、これらはすべて北の独自性も示しています。多くの人が購入して持ち帰り、親戚や親しい友人に贈るのが好きになるまで。北の名物料理のお土産には、サイウア、ナムプリック、ポークカム、ムーヨー、ナエムなど、北部でしか買えないスイーツなどがあります。また、お土産であるお土産も購入できます。



昼 : レストランで食事をする。

午後 : [チェンマイ空港](#)に到着。エアアジアのカウンターでチェックインして、[バンコク](#)に戻ります。

15.40時 : [チェンマイ空港](#)から[ドンムアン空港](#)までエアアジアでFD3434便で約1時間5分かかります。

16.45時 : [バンコク](#)に無事到着。

サービス率

	値段
一人様あたりの開始価格	9,700.- バーツ

このサービス料金には以下が含まれます。

- ルームサービス料
- VIPエアコン付きバン（プログラムに従って旅行）
- 飲料水1本/日
- 旅程で指定されたアトラクションへの入場料
- 旅行中のツアーガイド
- ポリシーに従った旅行傷害保険費用 1人あたり50万バーツの医療費、または死亡した場合、保険会社の条件により、1人あたり1,000,000バーツが上限です。健康保険は含まれていません。
- 食費、旅程で指定された項目に従って。
- リストに指定されている標準的なホテル料金（1部屋あたり2~3人）

このサービス料金には含まれていません。

- 客室内のミニバー（該当する場合）と個人的な費用 リストに指定されているもの以外。
- 菜食主義者、ビーガン、またはイスラム教徒のための食事料金。
- 実際の支払いに基づく外国人の追加入場料
- 手荷物が航空会社の指定重量を超えた場合、または手荷物が標準サイズを超えた場合の料金。



NATNARA TRAVEL

NATNARA Travel

RK Biz Center Motorway-Romklao Frontage Rd., Latkrabang, Bangkok 10520

Certificate 0105562204095 licence 12/02963 Tel.062-8595241 Line: nat.nsh

- バン予約料
- 航空運賃料金
- 燃料税料金 航空会社がより多く請求すること 会社がすでに航空券を発行した後。
- Vat 7%、源泉徴収税3%
- ドライバーとガイドのためのヒントは一人あたり300バーツです。